

# 平成 29 年度 第 7 回 東区自治協議会 会議概要

開催日時	平成 29 年 10 月 26 日 (木) 午後 2 時から午後 3 時 15 分
会場	東区プラザ ホール
出席者	<p>【委員】</p> <p>國兼委員、作左部委員、和田委員、渡辺（順）委員、桑原委員、長谷川委員、吉田委員、佐藤（清）委員、三島委員、菊谷委員、月岡委員、野村委員、安藤委員、江川委員、大澤委員、小野委員、阿部委員、木村委員、後藤委員、田村委員、佐藤（恵）委員、田中委員、近委員、渡辺（芳）委員、大江委員、高橋委員、中川委員、山田（久）委員、井上委員、山田（修）委員</p> <p>以上 30 名</p> <p>【事務局】</p> <p>（東区）齋藤区長、夏目副区長（総務課長）、清水地域課長、古寺区民生活課長、渡辺健康福祉課長、萩野保護課長、玉木建設課長、青木石山出張所長、鷺尾中地区公民館長、浦澤東消防署長、村山地域課長補佐、吉原教育支援センター所長、地域課職員</p> <p>（本庁）野坂政策調整課長</p>
1. 開会	<p>（区長）</p> <p>皆さま、こんにちは。本日は、大変お忙しい中、第 7 回東区自治協議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>さて、今週の日曜日は衆議院選挙と台風が一緒にやってまいりまして、大変慌ただしい週明けとなりました。全国では台風による大きな被害が出ているようでございますが、市内におきましては、強い風による停電や倒木、トタン屋根が飛ぶといった被害はございましたけれども、大きな被害がなかったことが幸いであったと思っております。今日は、本当に秋晴れの大変良い天気でございます、こんな日が毎日続けばと思っております。</p> <p>そして、今週末の 28 日（土）には新潟東警察署開署記念の安全安心フェスタがございます。昨年度に、自治協議会からご提案をいただきまして、区づくり事業として実施するものでございます。東警察署、そして交通安全協会や防犯協会と一緒にしまして、地元企業からの協賛までいただきまして、盛大に執り行うことができるようになりました。自治協議会の皆さまも、ぜひご臨席くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>そして、本日の会議でございますけれども、「平成 30 年度 特色ある区づくり事業」の区役所の企画部門のご説明をさせていただきます、皆さまのご意見をちょうだいしたいと存じます。来年度に新たな取り組みとして考えていることが 3 つございまして、1 つ目は、東区の目玉となる寺山公園、その中に子育て交流施設があるという、市内で初めての施設が完成いたします。この施設のオープンを、区内外に大いに周知をさせていただきます、この公園と施設で子育て支援や健康づくり、多世代交流、そして、防災訓練など、様々なことができるということを、ぜひ大勢の皆さまに知っていただけるような事業をしたいと考えております。</p> <p>2 つ目は、東区の一歩の特色であります産業の町をさらに PRするとともに、観光と結びつけて、魅力づくりで交流人口を増加させたい。そして、東区の誇りづくりで若者の市外へ</p>

の流出が少しでも止まる流れにならないかということで事業を考えております。

そして、3つ目は、新潟東警察署ができましたので、この流れを、さらに大きくいたしまして、東区を安心安全な町とするための事業を考えております。この3つを含めまして、合わせて10事業を担当課長からご説明をさせていただきます。ご意見をよろしくお願い申し上げます。

そして、もう一つ、大切な説明をさせていただきたいと考えております。それは、人口減少への対応でございます。新潟市としましても、人口減少対応ということで様々な取り組みを進めておりますけれども、東京一極集中が進んでおりまして、大変厳しい状況でございます。この問題を、市としてさらに深く掘り下げて、対策を打っていくために、中学校区別に人口のデータを解析したものを皆さまにお示しをさせていただきまして、その現状を地域ごとに見ていく中で、地域の皆さまと行政が一緒になってどんなことができるのか、何が問題なのかということ、少し掘り下げて意見交換をしていきたいと考えております。その基となります資料を本日皆さまにお示ししたいと思っております。

そして、12月12日(火)に東区の地域ミーティングが開催されます。市長も参りまして、このデータを基に、皆さまと意見交換をさせていただきまして、さらにきめ細かな人口減少対策を打っていきたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

今日は内容が盛りだくさんでございます。最後までよろしくお願い申し上げます。

(地域課長補佐)

議事に入ります前に、事務局から報告及び確認をさせていただきます。

本日は、出席者数が「新潟市区自治協議会条例 第9条第2項」の規定に達しておりますので、本会議は成立しております。

なお、本日は、佐藤誠市議会議員が傍聴に見えておられますのでご報告いたします。

当会議の議事内容は市のホームページ上にて公開することになっており、「会議概要」作成のため録音をさせていただきます。また、報道関係者から取材の申出があった場合は、許可してよろしいでしょうか。ありがとうございます。

ここで資料の確認をいたします。

本日の資料は、「次第」「資料1」から「資料5」「参考資料」です。そのうち、本日お配りした資料は、「次第」「資料3 提案事業検討部会 会議概要録」「資料4-1 平成30年度東区特色ある区づくり予算(区役所企画事業)自治協議会委員からの提案と検討結果」「資料4-2 平成29年度特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について」「資料4-3 平成30年度東区特色ある区づくり予算(区役所企画事業)実施案」「資料5 地域ミーティングin東区」「参考資料1 地域ミーティングに向けた事前資料の配付について」「参考資料2 地域カルテの見方」「参考資料3 東区地域カルテ」「参考資料4 平成29年度新潟県立大学公開講座(チラシ)」

また、別途配付依頼のありました、江南区自治協議会、西区自治協議会及び西蒲区自治協議会の広報紙を、委員の皆さまにのみ配布いたしましたのでご確認ください。

以上です。資料に不足がございましたらお知らせください。

それでは、後藤会長より議事進行をお願いいたします。

<p>2. 自治協議 会関連事項 (1) 各 部会 報告</p>	<p>(後藤会長)</p> <p>はじめに、自治協議会関連事項(1)「各部会報告」です。各部会の会議概要録は事前に送付してありますので、部会長は、概要録に補足することなどがあれば説明をお願いします。市民協働部門の第1部会の概要録について、補足があったらお願いします。</p> <p>(長谷川委員)</p> <p>10月13日におこなわれました第1部会の報告をさせていただきます。開催概要は記載のとおりですので省略させていただきます。</p> <p>審議内容としましては、大きく分けて3つの意見交換をおこないました。</p> <p>最初に、区役所の企画事業に関する説明が担当課からございまして、平成29年度事業の評価、その後、平成30年度事業の実施案の説明がございました。平成30年度事業については、わが家の防災力向上事業で実施する「親子DAY防災チャレンジ」を、学校区ごとに開催して欲しいという意見が出ました。他には、防災事業の関連で、避難訓練に中学生も参加して欲しいが、学区が東区だけではなくて、中央区など他の区に跨っている学校がありますので、そこは、行政側にも協力をお願いしたいという意見が出ました。</p> <p>次に、平成29年度区自治協議会の提案事業について意見交換をおこないました。情報伝達訓練の実施スケジュールについては、そこに記載のとおりで、10月20日に各コミ協の担当者が打ち合わせをおこない、11月1日(水)にコミ協の事前説明会を実施します。それから、本番の訓練は11月13日(月)と15日(水)に2コミ協ずつが実施する予定でございます。</p> <p>その後、事務局より今年度の予算の執行見込みについての説明がありました。</p> <p>最後に、平成30年度の自治協提案事業について、委員より提案されました事業についての意見交換をおこないました。第1部会としましては、来年度も引き続き、発災時の地域防災体制支援事業について取り組むことといたしました。</p> <p>今回は、11月10日(金)午前10時からを予定しております。</p> <p>(後藤会長)</p> <p>ただいまの報告に対して、ご質問、または、ご意見のある方はいらっしゃいますでしょうか。</p> <p>では、次に、福祉・教育・文化部門の第2部会から報告をお願いします。</p> <p>(佐藤(恵)委員)</p> <p>10月11日に第7回の第2部会を開催いたしました。審議内容は、記載のとおりになっております。概要録が事前に配布されておりますので、説明は省略させていただきます。特に補足はございませんので、資料にて確認をお願いいたします。</p> <p>今回は、11月7日(火)午前10時よりおこないます。</p> <p>(後藤会長)</p> <p>ただいまの報告に対して、ご質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。</p> <p>次に、産業・環境部門の第3部会の報告をお願いいたします。</p>
--	--

(國兼委員)

10月12日に第7回の第3部会を開催しました。

開催概要は資料のとおりです。

審議内容ですが、特色ある区づくり予算の区役所企画事業につきまして、担当課から説明いただきまして、意見交換を行いました。そこで出た意見の主だったものを、3つ記載させていただきます。

2番の平成29年度の自治協議会提案事業についてですが、東区産業史発掘事業について、今年度の大きな事業となっております。映像制作の委託をしている株式会社デジメディア新潟の担当者が来られて説明がありました。そして、意見交換をしながら、これからの進め方を検討いたしました。

今後は確認事項が増えていくことから、細かい部分は、私と木村委員、それと事務局を交えて、制作委託業者と協議していきます。そして、大事な部分は部会の皆さんと協議をして決定することとしました。

次に、東区の公共交通の研究でございますが、社会実験の紫竹・江南ルートが右肩上がりに移り、順調に利用者が増えているという報告でございました。

最後に、平成30年度の特色ある区づくり予算について、事務局より委員提案の説明がありまして、その後に意見交換をおこないました。意見としましては、ここに記載の3つがありますが、県立大学生と連携して東区の魅力を発信する事業は、第3部会としては実施していきたい。それから、これは意見とした頂戴した段階でございますけれども、通院のために利用するタクシー代金の補助の事業も必要ではないかという意見がありました。

他にも、今年度の実施事業の活用方法も検討が必要ではないかというような意見もありました。

次回の部会でございますが、県立大学の先生のお話を伺いながら実施したいということで、11月9日(水)午前10時から新潟県立大学の会議室でおこなうこととしました。

(後藤会長)

ただいまの報告に対して、ご質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。

では、続いて、(2)広報紙編集部会報告です。中川部会長からご報告をお願いします。

(中川委員)

開催概要については記載のとおりでございます。

審議の内容ですが、次号(第11号)の広報紙の編集について、レイアウト、掲載内容、役割分担の話し合いをいたしました。

掲載内容については、記載のとおりでございますが、区長の挨拶にもお話がございました、安全安心フェスタ開催の報告をします。それから、寺山公園子育て交流施設『い〜てらす』を紹介いたします。2ページ目については、各部会の活動状況のご報告をいただきたいと思っております。

3ページ目は、民生委員の制度が、今年創設100周年ということで、この民生委員制度の変遷であるとか、そういったものを広報紙でご紹介をしていきたいと思っております。

(2) 広報紙  
編集部会報  
告

それから、避難行動要支援者支援制度の紹介ということで、以前からあった制度ですが、この度、名称が変わり、内容も少し変わるということで、まだ耳慣れない言葉ですので、なるべく分かりやすいように紹介をして、皆さんから認知していただきたいということで、広報紙に載せてご紹介したいと思っております。

4ページ目ですが、コミュニティ協議会の活動紹介ということで、今回は、桃山コミ協と中野山コミ協をご紹介させていただくということになりました。

それから、東区に関するクイズを以前から実施しているのですが、どのようなクイズが良いのか、幾つか絞り込みをさせていただきました。

なるべく分かりやすいように、皆さんから読んでいただけるような、見ていただけるような広報紙にしていきたいと思っております、部会の皆さんから様々な意見を出していただいて、区民の皆さんに紹介していきたいと考えております。

次回のは、11月16日（木）午前10時から、区役所の会議室でおこないます。

（後藤会長）

ただいまの報告に対して、ご質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。

では、続いて、（3）提案事業検討部会報告です。こちらは私から報告いたします。

資料3をご覧ください。

10月19日に開催した第1回提案事業検討部会の会議概要録になります。

まず、1の「平成29年度提案事業 東区まちづくりプロジェクトについて」ですが、事務局より現在の予算執行状況と今後の執行見込みについて説明があり、今後の実施予定について、各部長から報告いただきました。

その中で、第2部会からは、東区歴史浪漫プロジェクトの湊足柵（ぬたりのき）マスコットキャラクター「ぬたりん」の活用事業について新規の提案がありました。

事業案の具体的な内容ですが、「ぬたりん」の着ぐるみを製作し、3月18日（日）に第2部会の企画で開催する「世代間交流イベント」において、東区公認キャラクターに任命する。その後は、来年4月にオープンする寺山公園の子育て交流施設『い〜てらす』でのイベントなど、区主催の様々な事業で活用してもらうほか、区民にも貸し出し出来るようにし、小中学校や地域の行事などにも活用してもらうというものです。

検討部会で協議した結果、第2部会で企画案を作成し、今年度後期の事業として実施することにしました。

ただいまの報告した内容について、補足、質問等、ある方はいらっしゃいますでしょうか。

では、後期の事業として、ただいま説明した「ぬたりん」の活用事業を実施するというところでよろしいでしょうか。

（異義なし）

次に、2.「平成30年度提案事業の委員提案について」です。10月の各部会での協議結果を部会長から報告していただき、委員提案について協議いたしました。

2枚目のA3資料をご覧ください。一番下の欄に、協議した結果を「検討部会での意見」としてまとめて記載してありますのでご報告いたします。

（3）提案事業検討部会報告

(1)「発災時の地域防災体制支援事業」については、昨年度から取り組んでいるが、まだ参加していないコミ協があり、引き続き第1部会の担当事業として実施する。

(2)「東区めぐり子どもバスツアー」については、昨年度から実施していますが、大変好評であり、来年度も引き続き、第2部会の担当事業として実施する。

(3)「出かけよう、行ってみよう東区プラザ」については、(4)「東区がもっと元気になるためにみんなで考えよう」、(5)「地域で取り組む健康で長寿」と合わせて一つの事業とし、第2部会の担当事業として実施する。

(6)「新潟県立大学生とコラボで東区の魅力を発信」については、第3部会の担当事業として実施する。ただし、商品化できるような野菜づくりは学生には難しいため、農協や県立大学の健康栄養学科などと提携して、東区の特産品を活用して実施してはどうかという意見がありました。

(7)「気軽に集える区役所に(敷地内にコンビニを設置)」については、区役所庁舎の有効利用の促進という観点から、区役所が実施する事業の参考としてもらうことにしまして、区自治協議会の事業としては実施しない。

(8)「高齢者&こどもの交流活動サポート学生部隊」については、既に子ども食堂や、ひまわりクラブの一部で県立大学生によるボランティア活動が行われているほか、保護課が実施している県立大学生による「中学生勉強会」などがあるため、区自治協議会の事業としては実施しない。

(9)「東区のよさを学ぶ「東区まち歩きマップづくり」と体験ツアー」については、既に地域課で製作している東区名所めぐりウォーキングマップ「あるっく」がありまして、まち歩きについては、第2部会で子どもバスツアーを実施するほか、東区市民ウォーク「ほっくほくウォーク」や東区歴史浪漫プロジェクトの歴史浪漫めぐりなどの事業があるため、区自治協議会の事業としては実施しない、ということになりました。

ただいま報告した件について、ご質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。

今後のスケジュールですが、11月の各部会で担当事業の内容について、さらに協議し、提案事業検討部会で全体の事業案としてまとめる予定です。各部会での積極的な協議をお願いします。

なお、今回の提案事業検討部会は、11月17日(金)午前10時から東区役所会議室Aで開催することになっておりますのでご承知置き願います。

次に、(4)「区自治協議会会長会議報告」です。こちらから報告いたします。

10月13日に開催された会長会議の議事内容について報告します。

区自治協議会のあり方検討の進捗状況について事務局から説明があり、その後、各区の会長から現役委員より出された意見を報告し、意見交換を行いました。

自治協の認知度が低い。「協働の要」という役割を果たしていない。区選出の市議会議員とも情報の共有を図りながら進めていかなければならないのではないか等の意見がありました。

今後は、10月30日(月)に2回目のあり方検討委員会が開かれて、自治協制度の方向性が整理されることになっており、当自治協議会では、11月の本会議に市民協働課から説明し、意見聴取を行う予定です。

報告は以上となりますが、ご質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。

(4) 区自治協議会会長会議報告

<p>3. 審議事項  (1) 平成  30 年度特  色ある区づ  くり 予 算  (区役所企  画事業) に  ついて</p>	<p>次に、3.「審議事項」に移ります。</p> <p>(1)「平成 30 年度特色ある区づくり予算(区役所企画事業)について」夏目副区長からご説明をお願いします。</p> <p>(副区長)</p> <p>平成 30 年度の「特色ある区づくり予算」のうち、区役所企画事業の事務局案についてご説明を申し上げます。配付資料が 4-1、4-2、4-3 とございますが、今月の各部会で説明しました資料をまとめたものとなっております。</p> <p>各部会で所管する事業について、「委員からいただいたご提案の検討結果」「事業の評価」、そして「来年度の事業案」を、それぞれ説明いたしまして、概ねご承認をいただいたという認識をしております。なお、部会で頂戴いたしましたご意見等につきましては、今後、事業の詳細を組み立ててまいりますので、その中で、出来る限り反映させてまいりたいと思っております。</p> <p>本日は、時間も限られますので、「委員提案の検討結果」と「事業の評価」につきましては、資料でご確認いただきまして、資料 4-3「来年度の事業案」を、各担当課から改めて説明をしております。</p> <p>その後、皆さまからご意見やご質問等を頂戴いたしまして、特段問題がないということで、お認めいただければ、事業案の承認とさせていただきます。</p> <p>それでは、総務課の所管事業から説明しまして、順次各課長から説明してまいります。</p> <p>総務課の事業でございますが、新規事業が 3 つありますけれども、そのうちの 3 番目にあります「東区安心安全な地域づくり推進事業」になります。地域に参りますと、東区民の安心安全への関心が、非常に高くございます。新設されました東警察署に合せまして、組織再編されました交通安全協会や防犯協会などの協働が求められております。この概要の中に記載してございますけれども、事業の組み立てとしましては、最後の行に、①交通安全、防犯啓発展示、②防災展示、そして③地域安全マップ作りということで、以前から継続しているものもございますけれども、それらを統合し、1 つの事業にまとめて実施しまして、事業費は 50 万円を考えているところです。</p> <p>そして、継続事業の一番下になりますが、「わが家の防災力向上事業」としまして、今年度に引き続いて、ほぼ同じ規模の地域の団体からお招きいただいて、防災の講座へ講師を派遣します。これが、①の防災出前講座、②は親子 DAY 防災チャレンジということで、現在検討中でございますが、1 泊のキャンプとまでは行きませんが、実際に災害が起きた時の避難生活などを体験して、より防災の意識を高めていただくという取り組みを、今後考えてまいりたいと思っております。</p> <p>(地域課長)</p> <p>続きまして、地域課所管事業について説明いたします。</p> <p>新規事業としまして、一番上の「東区の産業・観光にぎわいプロジェクト」、そして、継続事業の上 2 つですが、「東区歴史浪漫プロジェクト」「新潟開港 150 周年記念 東区まんなか文化プロジェクト」の 2 つ、合計 3 事業になります。</p> <p>新規事業の「東区の産業・観光にぎわいプロジェクト」です。これは、一番下の終了(再</p>
---	--

編) 欄にあります「産業観光の魅力発信事業」と「東区ものづくりプロジェクト」、この2つの事業を再編して、新たに1つにまとめたものです。

事業内容としましては、概要欄に記載のとおり、「産業のまち」である東区を区内外に広く発信し、東区の魅力アピールすることで、区民としての誇りの再発見、交流人口の拡大を促進するためにおこなうものです。具体的な内容としましては、工場夜景バスツアーの実施、産業観光パンフレットの作成、山の下界隈のまち歩きなど、市場活性化への取り組み、ホームページでの企業情報の発信や工場見学、ものづくり体験事業などです。

基本としましては、今年度を実施した2つの事業の内容を継続することとしておりますが、まち歩きなどの要素も取り入れるなどして、区民の皆さんに、「産業のまち」をより身近に感じてもらえるようなものにしていきたいと考えております。

次に継続事業ですが、「東区歴史浪漫プロジェクト」です。東区にあったとされる説が有力な湊足柵と、古墳であると確認された牡丹山諏訪神社古墳の啓発を図るとともに、地域の皆さんと協働しながら、誇りづくりと活性化に取り組むものです。具体的な取り組みとしましては、今年度と同様に、歴史浪漫フェスティバルや、歴史浪漫講座の開催などの普及啓発事業、ポーリング調査などの探索調査事業、そして、スタンプラリーや歴史浪漫巡りの開催などの関連活性化事業の3つの事業を考えております。予算は今年度と同額の520万円となります。実施内容につきましては、今年度と同様に、地域の皆さま方と実行委員会を組織しまして、その中で検討していく予定です。

もう一つの継続事業「新潟開港150周年記念東区まんなか文化プロジェクト」です。市民劇団による演劇公演、そして、県立大学と連携してイベントを開催することにより、東区のまんなかであり区役所から文化を発信していくというものです。具体的には、東区市民劇団による開港150周年を記念した演劇鑑賞事業、そして、クリスマスコンサートなどの県立大学との連携事業、そして、区内で文化活動をおこなっている団体の発表や作品展示などを支援する文化活動サポート事業です。詳細な内容につきましては、今後、市民劇団や県立大学と相談しながら、検討していきたいと考えております。予算は、今年度と同額の250万円となっております。

(区民生活課長)

続いて、区民生活課に関する事業について、説明させていただきます。

継続事業の上から3番目、「美しい東区環境づくり事業」についてです。この事業は、まちの美化と共に、区民の皆さまの環境保全意識の向上を図り、クリーン東区のイメージ定着につなげていくことを目的に実施しているものです。

事業内容については、3つの取り組みがあります。1つ目の東区クリーン大作戦は、東区誕生の平成19年度から実施しているものです。毎月最終日曜日をゴミゼロの日として、自宅周辺の身近な場所の清掃をおこなっていただくとともに、8月の最終日曜日にはコミュニティ協議会単位で区民総出による一斉清掃に取り組んでいただいております。年々、参加者は増加傾向にあり、昨年度は、6,800人を超える皆さまからご参加いただきました。この場を借りて厚くお礼申し上げます。

2つ目は、「不法投棄ゼロの推進」です。平成26年度から不法投棄の大型啓発看板と花のプランターを設置してまいりました。設置場所については、各コミュニティ協議会と相談



しながら、3年間で25カ所、50枚の看板を設置いたしました。設置した場所については、定期的に現場確認をしておりますが、不法投棄抑制の効果が表れていると考えております。今年度からは自治会等からの要望に応え、大型看板の代わりに、小型の啓発看板を作成して、より地域の実情に合った対応を図っているところです。

3つ目は、今年度からの新しい取り組みとなる「通船川をテーマとした環境ポスターコンクール」です。東区内を流れる通船川は区の代表的な河川であるとともに、環境保全の取り組みのシンボルでもあります。この身近な水辺空間である通船川をテーマにして、幼少のころから環境に関心を持ってもらうことを目的に実施するものです。今年度は、初の取り組みということで、モデルとして、総合学習の中で通船川の環境学習に取り組んでいる東山の下小学校の5年生からポスターを描いてもらいました。先ごろ優秀作品20点を選考させていただきまして、広く市民の皆さまからも環境保全意識を高めてもらおうと、11月の中旬から東区役所を皮切りにイオン新潟東店、山の下まちづくりセンターで作品の展示をおこなうこととしています。どうぞ子どもたちの絵をご覧になっていただければ幸いです。予算規模につきましては今年度と同額を見込んでおります。

なお、第3部会の皆さまからは、環境ポスターコンクールについて、参加小中学校の拡大や、県立大学との連携の貴重なご意見をいただいておりますので、今年度の取り組みの結果を関係者の方々に周知しながら、事業の展開を図っていきたいと考えております。

(健康福祉課長)

引き続き、健康福祉課所管事業について説明させていただきます。

平成30年度は、新規事業1事業と継続事業3事業の合わせて4事業に取り組んでいきたいと考えております。

始めに新規事業について説明させていただきます。新規の2つ目の事業になります。事業名は仮称でございますけれども、「寺山公園・子育て交流施設イベント(仮称)」として、平成30年度オープン予定の寺山公園及び、子育て交流施設を広く、区民市民の皆さまに周知することを目的といたしまして、公園を活用した子どもから高齢者まで多くの市民が参加できて、体を思い切り動かし、多世代交流も図れるようなイベントを開催したいと考えております。なお、予算額は170万円を見込んでおります。事業の内容については、まだ詳細は決まっておりませんが、子どもや親子向けに、体を使った遊びやスポーツの提供、高齢者向けに、健康寿命延伸に向けた健康づくりに資するスポーツ教室などの事業を実施したいと考えております。

次に継続事業になります。継続の4番目から6番目までが当課所管の事業となります。

一つ目は「高齢者見守り訪問事業」です。事業の内容は今年度と同様となりますけれども、第三者の目が届いていないと思われる介護認定を受けていない単身高齢者や、高齢者のみ世帯を対象に訪問調査をおこないまして、生活の様子を確認するとともに、高齢者のニーズも併せて把握し、必要とされるサービスへの誘導を図るというものです。見守り度の優先度が高い高齢者世帯の訪問調査は必要と考えておまして、来年度も継続して実施してまいりたいと思っております。なお、予算額が20万円の減額となっておりますけれども、これまでの実績ベースに予算を見直したことによる減額ということになります。

続きまして、「地域で取り組む健康長寿事業」です。区民の健康寿命の延伸を目的に、普

及啓発を図るための講演会を開催するほか、ウォーキング自主グループなど、地域で自主的に取り組んでいる団体を対象とした研修会を開催しまして、活動支援とリーダー育成を実施することで、区民の皆さまが身近な場所で健康づくりに取り組むことができる環境を整えようというものです。運動、健康づくりを継続する機運ができ始めていることから、来年度も事業を継続し、地域で立ち上がった自主グループの活動が継続していけるように、引き続き支援をしてまいりたいと考えております。こちらも予算額が20万円減額となっておりますけれども、健康寿命延伸に向けた取り組みの関係で、市の保健衛生総務課からの再配当予算と重複する部分の経費の見直しを掛け整理し、20万円減額となりました。

続きまして、「東区子ども・子育てサポート事業」になります。子育て中の親子の集う場、親同士の交流の場の提供、また、様々なニーズに対応した子育て講座の開催などを通じて、子育てへの不安感、孤立感の解消を図るというものです。こちらも今年度と同様の内容となりますが、東区役所2階のわいわいひろばなど、親子が集まる場所で、親子で楽しめるイベントや講座を開催するほか、子育て中の保護者向けの講演会の開催、冬場に親子が楽しく遊べるイベントとしまして、昨年度に引き続きまして、東っ子ふゆまつりを開催いたします。また、子育て支援関係者を対象とした、子ども虐待への理解を深めるための研修会の開催、子どもの虐待防止や早期発見に効果があるとされるキャッププログラム、これらを区内の小学校で実施するほか、発達障害児への対応研修をおこなってまいりたいと考えております。予算額につきましては、大きく100万円ほど減額となっておりますけれども、これまで区づくり事業として実施してきました「親子ふれあいひろば」という事業を、平成30年度からは新たに開設する寺山公園子育て交流施設での事業で実施するという事で、整理しまして、区づくり予算から別の予算に組み替えたことによる減額ということになります。

(後藤会長)

今ほど、来年度の区役所企画事業について説明がありましたが、ご質問及びご意見等はいかがでしょうか。

(江川委員)

新規事業の「寺山公園・子育て交流施設イベント(仮)」に要望でございます。

この公園には、災害時に炊き出し用の釜になるような防災ベンチが設置されるとお聞きしております。健康福祉課、建設課、地域課共催による企画事業でございますので、そこに安心という要素も盛り込んで、イベントの企画をお願いしたいと思います。この公園が東区での、大きな避難場所になるということがPR出来るのではないかと思いますので、よろしく願いいたします。

(健康福祉課長)

詳細な事業の実施内容は、検討しているところなのですが、防災設備の紹介も視野に入れておりまして、防災テント、かまど、防災トイレも設置されておりますので、公園機能のPRも含めて事業を組み立てていければと考えております。

(区長)

今の寺山公園子育て交流施設イベントは、東区にとりまして、大変大きな施設ができるということで、区を上げてのイベントにしたいと考えております。出来ましたら、自治協議会の皆さまからご協力をいただきながら開催したいと考えておりますので、一緒にイベントを盛り上げる方向で、ご検討いただければ大変ありがたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

(後藤会長)

その他にご質問、ご意見等ございますでしょうか。

(田中委員)

新規事業の最初の「東区の産業・観光にぎわいプロジェクト」のことでお聞きしたいと思います。

産業のまちをアピールするバスツアーを実施となっていて、これは区で企画して実施されると思うのですが、後々はパッケージ商品にして、例えば、新潟交通などの民間でやっていただくことも考えられますが、そのあたりの考えがありましたら、お聞きしたいと思います。

(地域課長)

バスツアーに関しましては、昨年度は区での企画と新潟交通の企画ということで、それぞれで実施しております。なるべく民間にと考えているのですが、今年度は新潟交通の企画の方が少し縮小したものを考えているようでして、そこは重ならないような形で実施し、なるべく民間から実施していただきたいと考えております。

(後藤会長)

そのほか、質問、ご意見等ございますでしょうか。

(近委員)

新規事業の「東区の産業・観光にぎわいプロジェクト」の②に、山の下市場を中心とした山の下界隈のまち歩きとありまして、非常によろしいと思うのですが、誰がどのように実施するかは決まっているのですか。

(地域課長)

今のところ、まだ決まっておりません。

皆さんの意見も聞きながら進めていきたいと思っておりますので、その際はよろしく願いいたします。

(近委員)

分かりました。私も山の下で、こういったことをやったことがあったものですから、どのように実施するのかと思ひまして、関心がありまして質問しました。

<p>4. 報告事項 (1) 地域ミーティング in 東区の開催について</p>	<p>(後藤会長) その他にございますか。 それでは、平成 30 年度東区特色ある区づくり予算（区役所企画事業）実施案について承認してよろしいでしょうか。</p> <p>(異義なし)</p> <p>それでは案を承認します。 次に、4.「報告事項」に移ります。(1)「地域ミーティング in 東区の開催について」清水地域課長よりご説明をお願いします。</p> <p>(地域課長) それでは、資料 5 をご覧ください。「地域ミーティング in 東区の開催について」です。12 月 12 日（火）午後 7 時から、ここ東区プラザホールで開催いたします。3 の「内容」ですが、市長が、「人口減少を踏まえた地域づくり」をテーマに 20 分説明した後、参加者の皆さまとの意見交換を約 1 時間おこなう予定です。 地域ミーティング参加者ですが、区自治協議会、コミュニティ協議会、地域教育コーディネーターの皆さま等ということになっております。 開催案内を 11 月に入りましたら送付させていただきますので、ご都合の付く方は、ぜひご参加いただければと思います。 参考資料としまして、報告資料 1-1「地域ミーティングに向けた事前資料の配布について」、報告資料 1-2 の「中学校区 地域カルテの見方」、そして、「東区地域カルテ」の 3 点の資料を配らせていただきました。こちらの資料の説明をさせていただきます。 報告資料 1-1「地域ミーティングに向けた事前資料の配布について」をご覧ください。1.「趣旨」の 4 行目です。先ほどご案内しましたが、東区は地域ミーティングを 12 月 12 日（火）に開催いたします。その地域ミーティングにおきまして、テーマとして地域の人口動向、具体的には人口減少になりますが、その対策を地域の皆さまと意見交換するうえで、意見交換がより深まり、有意義なものになるよう、事前にこの地域カルテを、皆さまにお配りするものです。 昨年度、中学校区ごとに健康度について見える化をおこないまして、皆さまから、様々なご意見をいただいたところですが、今年度は、中学校区ごとに将来人口を推計しまして、地域の人口と将来の姿について地域カルテとして取りまとめたものです。本市の人口は、2005 年にピークを迎えまして、2017 年の国勢調査では約 81 万人、2040 年には約 66 万 8,000 人まで減少すると推計されております。しかし、人口減少は、全市内一律に進展するのではなくて、減少の速度や少子化高齢化の進展度合いは、地域によって異なってくるということが言えると思います。この地域カルテを用い、地域の現状と将来の姿について共有し、新たな活動の実施、又は、これまでの活動を見直す、そういった際に、資料の 1 つとしてご活用いただきたいと考えております。 そして、資料の 2 番ですが、「地域カルテ項目（案）」ということで、今回お届けしました地域カルテは人口の現状と将来の姿というデータだけですが、これに、これまでお示しま</p>
--	--

した健康度といったデータも追加して、バージョンアップをしていくという予定です。

3の「当面のスケジュール（予定）」です。今後、この地域カルテをコミュニティ協議会の皆さまに提示し、ご説明したいと考えております。そして、12月12日（火）の地域ミーティングにおいては、地域の皆さまが利用できる補助メニューや、メニューを活用した事例等についてもお話をさせていただき、地域の人口動向をテーマに意見交換をおこなう予定となっております。この報告資料1-1の裏面に、参考としまして、10月1日の市報に掲載されました『ひこうき雲』を記載しております。地域ミーティングで意見交換をするといった市長の考えが示されておりますので、後ほどご覧いただきたいと思っております。

続きまして、この地域カルテの見方について、この場を借りまして、若干ご説明させていただきます。報告資料1-2の「地域カルテの見方」と書いてある資料をご覧ください。1枚開いていただきまして、まず1ページ、「人口・世帯数」です。これは住民基本台帳を基にしていますが、2011年と2016年9月末の住民基本台帳の人口を性別や年少人口、生産年齢人口、老年人口の年齢3区分別の状況を記載して、5年前と現状を比較した表です。地域の5年間の人口動向を把握してもらうという目的で記載しております。

若干説明しますと、5年前と比較しまして、2011年と2016年では、総数で609人、5.1%減少しているということで、年少人口、生産年齢人口ともに減少し、老年人口は増えているということです。65歳以上のうち、75歳以上の人数も記載してあります。世帯数は増えているのですが、1世帯あたりの人員は減っているということになります。

次に、2の「人口推計」です。これは、2011年から2016年の増減率が、そのまま推移するとどうなるかというものを20年後の2036年まで5年ごとに推計しまして、地域の人口動向が、今後20年間でどのように変化するかを示した表です。この表では2016年と比較しまして、2036年には総数が11,417人から、2036年の8,241人というところまで減っていると。増減欄では3,176人のマイナス。割合としては27.8%の減少ということで、他の区分毎におきまして減少となっております。表の下、四角で囲んである欄には、人口動向のポイントを掲載しています。

次のページ、「人口推計グラフ」をご覧ください。①「コーホート変化割合 2011⇒2016」です。このグラフは、2011年と2016年を比較しまして、どの年齢階層で増減しているのかを示しています。2ページの右上の吹き出しをご覧いただきたいのですが、例えば、ここにはAさんと記載していますが、このAさんが属する、例えば、2016年の5歳から9歳の年齢階層が、2016年では90人だったと。そうすると、この5年前の2011年には、Aさんは1つ前の年齢階層の区分になりますので、例えば、0歳から4歳が、2011年では100人だったといったときに比較したときに、100人が90人に減ったということで、増減率としては10%減少といったものをグラフ化したのが、この「コーホート変化割合」というものです。このグラフでは、吹き出しと同様な10%減少にはなっていませんけれども、グラフの見方、考え方としては、今のこの吹き出しの中に記載されているとおりとなっております。

このコーホート変化割合では、若い方は死亡率が低いので、増減率は地域からの転出入とほぼ同じ意味と考えられると思っておりますし、年齢が高くなるにつれて、減少率が大きくなっているというのは、亡くなる方が多いということを表しているということになります。こちらでもグラフの下に、四角で囲んだ中に、増減率のポイントを示すということになっております。

次の②「年齢3区分別人口推移」です。こちらは総数と年齢区分別人口がどのように変化するかを表したもので、先ほどの2の人口推計の項目でお話したことをグラフ化しております。

次に、③「年齢3区分別人口割合の推移」です。こちらは年齢区分別の割合がどのように変化するかを把握するためのグラフということで、ここでは65歳以上の人口割合は増加をする一方、他の年齢区分は減少するというグラフになっております。

次に3ページの④「高齢者人口の推移」ですが、高齢者を65歳から74歳と、75歳以上に区分しまして、人数と総数に占める割合の推移をグラフ化したものです。このグラフでは、2021年に、75歳以上の赤い線と、65歳から74歳の青の線、こちらが逆転しているという状況と、薄い緑のグラフで75歳以上の人口が、2026年にピークとなることが見てとれます。

次に右を見ていただきまして、⑤「年少人口の推移」です。こちらは、0歳から14歳の人口と割合がどのように推移するかというグラフです。このグラフでは、0歳から14歳の人数は減少し続け、2036年には、この棒グラフで764人、総人口で9.3%になるということを示しております。

グラフの最後ですが、⑥から⑩まで人口ピラミッドを記載しています。こちらは2011年から2036年まで、5歳区分で男女別の人口構成をグラフ化したものです。少子化高齢化が進んでいる、いわゆる壺型から、2036年には逆ピラミッド型に構成が変化して、少子化高齢化が急激に進展するということが見てとれます。

そして、最後のページになります。参考として留意事項が記載してあります。使用したデータ、推計の方法や留意点について記載してありますので、こちらは後ほどご覧ください。資料の見方の説明は以上になります。

そして、次の資料で「東区地域カルテ」をお配りしておりますが、こちらは、東区内の中学校区単位の地域カルテをまとめたものです。今ほどの見方の説明を参考に、こちらも後ほどご覧いただければと思っております。なお、東新潟中学校区は、中央区の割合が多くなっていますので、東区分だけのデータも併せて掲載しています。

最後になりますが、冒頭にご説明させていただいたとおり、本日、地域カルテを配布いたしまして、地域ミーティングにおいて、地域の人口動向をテーマに意見交換を実施させていただく予定となっております。今後、地域ミーティング等の意見交換を踏まえ、適宜、自治協議会の皆さまへ情報提供や、意見交換をおこないながら、地域とともに一緒に考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

(後藤会長)

ただいまの報告に対して、ご質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。

(山田(修)委員)

報告資料1-1の2「地域カルテ項目(案)」で、括弧の中に、健康度データと公共施設の配置状況などを書いてありますが、今後こういう項目を設置するということを、予定しているという意味でしょうか。

(地域課長)

そのとおりです。現在お配りしたのは人口の現状と将来推計ですので、こういったデータを追加してバージョンアップしていきたいと考えております。

(山田(修)委員)

この中学校区ごとの地域カルテは、今まで出ていない貴重なデータをお示しいただいたと思います。私が見て思うことは、東区の中でも中学校区ごとに高齢化率、少子化率が微妙に違ってきます。これを活用すれば、例えば、高齢者が地域で憩う場所が足りないという中学校区が見えてきますし、東区の中学校区ごとの課題が浮き彫りになると言いますか、これの着眼点は非常に素晴らしいと思います。また、行政側も区の中でも中学校区ごとに、課題が見えれば、そこに合せた事業とか予算化を考えていけるのではないかと思います。

今後、コミ協さんが関わるのでしょけれど、データには出て来ない課題が色々あるかと思うのです。そういう面で、この地域カルテを活用しながら、データには出て来ない課題を各中学校区の自治会長とかコミ協の皆さんと意見交換できる場を、ご検討いただければと思います。

(地域課長)

今回、お示ししました地域カルテを元に、まず地域ミーティングで市長が説明して、意見交換をいたします。それを受けまして、例えば、コミ協が今やっている事業も色々あると思いますので、人口減少に対して、こういったものが有効なのか。今後進めるにあたり、どこに重点を置いていくといいのかというのを、このカルテも、今後バージョンアップしていく予定ですが、参考にしながら一緒にお話していきたいと思っております。

(後藤会長)

そのほかにご質問等はございますか。

5. その他

次に、5.「その他」です。事務局よりお願いします。

(地域課長補佐)

「地域を守る。家族を守る。～いざという時のために～」というチラシをご覧ください。こちらは、後藤会長から配布依頼があった新潟県立大学の公開講座のご案内です。第1回が11月12日(日)午後1時から4時。第2回が12月3日(日)午後1時から4時となっております。会場及び内容は記載のとおりです。

(後藤会長)

一言だけ補足させていただきます。11月12日(日)は中越大震災の現場で復興を担当された渡辺さまにお話をいただきまして、12月3日(日)は、女性の視点や、子ども、家庭の視点ということで、菊野さまと土田さまからお話をいただきまして、災害食パッキングの実演、試食等もする内容となっております。災害にどう対応するかということで、自治協の活動ともつながる内容を含んでいるかと思っておりますので、是非ご参加いただけたらと思います。

<p>5. 事務連絡</p>       <p>6. 閉会</p>	<p>その他、報告のある方はいらっしゃいますでしょうか。 最後に事務連絡をお願いします。</p> <p>(地域課長補佐)</p> <p>次回の全体会議は、11月30日(木)午後2時から東区プラザホール  第1部会 11月10日(金)午前10時から会議室A  第2部会 11月7日(火)午前10時から会議室B  第3部会 11月9日(木)午前10時から新潟県立大学1203会議室  提案事業検討部会 11月17日(金)午前10時から会議室A  広報紙編集部会 11月16日(木)午前10時から会議室Aです。</p> <p>(後藤会長)</p> <p>以上をもちまして、「平成29年度 第7回東区自治協議会」を閉会いたします。</p>
<p>傍聴者</p>	<p>1名</p>